## 会 議 録 (概要)

会議の名称	第4回 佐渡市総合計画審議会
開催日時	令和 3 年 10 月 15 日 (金) 13:30~15:15
場所	佐渡市消防本部 多目的ホール
次第	1 開会 2 議題 (1) 佐渡市総合計画 基本構想(案)の最終確認について (2) 佐渡市総合計画 基本計画(案)に対する意見等について (3) 佐渡市地域循環共生圏の創造による持続可能な島づくり推進条例 (案)について 3 閉会
会議の公開・非公開 (非公開とした場合 は、その理由)	公開
出席者	審議会委員 46 名(うち欠席 13 名) 事務局:企画課 課長 猪股 雄司 課長補佐 笠井 貴弘 政策推進係 係長 安藤 辰也 主任 福嶋 雅麗 主事 長島 崇史
会議資料	<ul> <li>・次第</li> <li>・佐渡市総合計画 基本構想(案)</li> <li>・佐渡市総合計画 基本計画(素案)</li> <li>・佐渡市総合計画 施策(案)</li> <li>・佐渡市総合計画 構成(案)</li> <li>・主な変更点(施策の展開・主な事業・成果指標)</li> <li>・佐渡市総合計画 策定スケジュール(案)</li> <li>・佐渡市地域循環共生圏の想像による持続可能な島づくり推進条例(案)</li> <li>・意見提出用紙</li> </ul>
傍聴人の数	2 人
備考	

会議の概要(発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
安藤政策推進係長	開会にあたりまして、会長より一言ごあいさつ申し上げます。
審議会長	皆さま、本日はお忙しいところお集まりいただき、大変ありがとうござい
	ます。今日は佐渡市総合計画の基本構想案と基本計画への案に対してご意
	見いただき、佐渡市地域循環共生圏の創造による持続可能な島づくり推進
	条例案についてもご意見いただきたいと思います。
	基本構想は、議会の議決事項となっており、12月の定例会に提出するスケ
	ジュールになっています。ということで、この会議の中で議論をまとめ、
	市長に答申を提出したいと考えています。
	基本計画は5つの部会で議論を進めてきて、ある程度の形になってきてい
	ます。今日は基本計画を全員で協議いただきたいと思います。部会長から
	どんな議論を進めてきたかを共有いただければと思います。
安藤政策推進係長	さっそく、次第に沿って進めてまいります。議事の進行を会長、よろしく
	お願いいたします。
審議会長	それでは、議題に沿って進めていきます。議題(1)佐渡市総合計画基本構
	想(案)について、事務局の方から説明をお願いいたします。
安藤政策推進係長	基本構想については、第3回の審議会終了後、市役所内の幹事会で議論し
	修正してあります。
	お手元の資料で黄色マーカーを引いた部分は、事前に送付した資料と本日
	お配りした差替え資料との相違点です。
審議会長	質問等がありましたらお願いいたします。
A氏	基本理念や将来像のところで、「持続可能な島」となっていますが、ぜひ
	「佐渡島」という名前を入れてほしいと希望しています。
B氏	歴史的には「サドガシマ」という表現はなく、「サドシマ」または「サド」
	が良いように思います。
	議会でもそのように徹底しているようなので、お願いしたいです。
C氏	私は全国離島推進協議会の会員ですが、そこではサドジマとして呼んでい
	ます。
審議会長	佐渡島と書いて「サドジマ」と読むということですね。
B氏	国土地理院の報告書などを見ても、サドシマとなっています。正式な文書
	にはサドシマが良いのではないかと思います。
A氏	私が言いたかったのは読み方というより、単なる「島」ではなく、「佐渡」
	という名前を入れてもらいたい、という想いです。
安藤政策推進係長	「まちづくり」や「島づくり」など、他の表現と合わる意味で、表現は
	「島」としていました。将来像の方は、市民憲章を引用しているので、言
	葉を追加するのは予定していませんでした。
A氏	入れるのが難しいようでしたら、元のままでも結構です。

審議会副会長 基本目標1が「豊かな自然と共生した、」となっていますが、「共生する、」 という表現に統一するのはどうでしょうか。 審議会長 みなさんどのようにお思いですか。 目標なので、「共生する」とするのか、「共生した」とするのか、事務局は このような表現にした理由はありますでしょうか。 安藤政策推進係長 今まで特に議論がなかったので、この形にしてきましたが、「した」がいい か、「する」がいいか、については、ご意見いただきたいと思います。 D氏 当協議会は、「美しい島佐渡・エコアイランド推進協議会」としておりま す。きちんと佐渡を謡っております。佐渡を入れてほしいという意見があ るのであれば、無理して取らなくてもよろしいのではないでしょうか。 審議会長 7ページの基本目標の部分は、そのままということでよろしいでしょう か。特に異議もないようですので、これで進めたいと思います。 A 氏 基本構想について検討しているところですが、基本計画にも関係する箇所 があるので、一緒に検討してはどうでしょうか。 基本計画については、各部会の中でそのような話が出てないとすると、審 審議会長 議会では議論できないので、意見があれば意見提出用紙にご記入していた だければと思います。 基本構想については、この案でよろしいでしょうか。 異議がないようですので、この方向で市長の方に答申をしたいと思いま す。 続きまして、議題(2)の佐渡市総合計画 基本計画(案)に対する意見等に ついて、事務局より説明をお願いいたします。 安藤政策推進係長 (資料に沿って説明) 基本方針の文章や、成果指標について、ご意見をいただければと思いま す。 A 氏 2ページ下の基本計画の図ですが、重点的・横断的な施策と基本目標の項 目がリンクしていると感じましたので、基本目標の順番に合わせて、重点 的・横断的な施策の順番を直したら良いのではないでしょうか。 審議会長 縦の5つの項目は、横の5つの項目と一致している訳ではなく、重点的・ 横断的な取組は全ての分野で取り組むことだと解釈しましたが、事務局の 考えはどうでしょうか。 安藤政策推進係長 会長の言われた通り、例えば、「子育て支援・健康長寿の推進」については、 防災でも、医療でも、産業振興でも重要だということです。 順番については、一旦検討させていただきたいと思います。 図の表現方法についても、検討したいと思います。 審議議長 1~5は、特に順番に意味がある訳ではないのでしょうか。

笠井企画課長補佐

その通りです。

審議会長	事務局で持ち帰って検討いただくことにします。
E氏	7ページで「健康寿命日本一を目指します」と謳っていますが、目標値の「健
	康寿命の延伸   が日本一を目指していないと整合性が取れないのではないで
	しょうか。
	例えば、「健康寿命を最大限に高めます」などの表現にしてみてはいかがで
安詳人日	しょうか。
審議会長	基本計画の内容を部会の中で検討いただけるものでしょうか。
笠井企画課長補佐 	施策 2-2 施策の展開でも、平均自立期間(要介護 2 以上)を成果指標として
	おり、数値としては同じ物を採用しています。
	「健康寿命日本一」を目指すということについても議論いただきたいと思い
	ます。いきなり日本一を目指すのは難しいと思いますので、もう少し柔らか
	いトーンにするのかなども議論いただければと思います。
D氏	目標は高い方が良いと思います。
審議会長	部会長の意見はいかがでしょうか。
E氏	皆さんの意見も参考にしたいです。
審議会長	他に異議がないようですので、この部分はそのままで行きたいと思います。
審議会副会長	10ページの「市内で起業した事業者数」については、教育の充実による目標
	という意味と捉えて良いでしょうか。
F氏	先ほど事務局の方から説明があった通り、上の文章との整合性の問題で、今
	は検討中とのことですので、その検討を待てばよろしいと思います。
審議会長	検討の結果を待つと内容を変えられなくなるかもしれないので、部会長とし
	てどうでしょうか。
F氏	部会では検討していませんが、個人的な意見としては、教育の成果として、
	市内で起業した事業者数が増えれば、教育の成果があった、という意味で解
	釈しました。
審議会長	島外から来た人が起業することもあると思うので、これで良いのか検討して
	いただきたいです。
	もし意見があれば意見用紙の方にご記入ください。
G氏	部会で話し合って決めた文章ではないので、まだ検討中ということだと思い
	ます。
	上の文章と成果指標の整合性はあまりないように思います。
安藤政策推進係長	この文章は今日初めて皆さんにお示ししたものですので、これを元に検討し
	ていただきたいと思います。意見がありましたら、意見の提出用紙に記入し
	て提出いただければ幸いです。
審議会長	「市内で起業した事業者数」以外にもっと良い指標がありそうであれば、事
	務局に意見をお送りください。

H氏 「佐渡に愛着がある」と回答した小中高生の割合を成果目標にあげていま す。私は、「教育の充実」の目標が「佐渡に愛着」というのは何か不自然に感 じます。皆さんはどうお考えでしょうか。 仮にこれが日本の計画だとしたら、「日本に愛着」となると思いますが、こ れは正しいのでしょうか。 部会でも同じような意見があったにも関わらず、その意見は反映されていな いようです。 私も少し不自然さを感じています。みなさん佐渡出身なので郷土愛を育むと I氏 いうのは当然だろうというお気持ちかもしれませんが、最上位目標がこれで 良いのか、と疑問に思います。佐渡では引きこもりが多かったり、自傷行為 をしたり、という子どもたちが多いということも聞いています。グローバル 社会や情報化社会に対応できる人材の育成とありますように、自分自身が強 くなるような、まず自分があって、家族があって、地域があって、という考 えを大切にしてほしいと思っています。 私は佐渡に愛着がないかと言えば、そうではないです。ただ、これを目標を 掲げられると、自分の故郷もありますので、自分のこどもに佐渡を愛するよ うに育てなければならないと少しプレッシャーのようなものを 例えば、代わりに自己肯定感を伸ばすような数値を目標値に掲げたら良いと 思いました。 A 氏 自己肯定感については、施策の展開の目標値に入っています。 分野横断的な縦軸の目標なので、横軸の中の項目の中からこの目標を選んだ のだと理解しました。 審議会長 部会長のみなさん、部会ではどういったものを目標とするのか、話が出てき ていましたでしょうか。 F氏 部会ではこの部分はまだ審議していませんので、お答え不可能かと思いま ただ、8ページの基本目標3の説明文を読むと、「郷土に愛着や誇りをもち ~ |とありますので、愛着という目標があっても不思議ではないと思います。 G氏 佐渡のことをもっと知ってもらおうという視点で、愛着という言葉が出てい ました。佐渡のことを外に行った時に話せるような子どもを育てようという 話は出ました。愛着という言葉だけを切り取ると、少し印象が変わってしま うのではないか、と感じます。 H氏 縦軸、横軸の観点で言うと、佐渡に愛着があるから、健康となりえるのか、 と疑問に感じます。一方で、例えば自分自身に自己肯定感があれば、健康と いうのは理解できると思います。

事務局の方でも、もう少し検討いただきたいと思います。

審議会長

安藤政策推進係長	まだまだこれから議論は必要だと感じています。
又	今後、議会に説明しますので、議会でもいただいた意見をまとめて、修正し
	ていきたいと思います。皆様には意見用紙に記入して出していたければと思
	います。様々な意見を総合的に検討して、修正していきたいと思います。
J氏	9ページの「災害などの自然外因による死亡者数」というのは、少し変に感
) 14	じます。0人以外の表記は考えられないと思います。
   笠井企画課長補佐	SDGs の観点で、国土の強靭化の分野で同じような目標設定がされており、
立开正四床文冊在	世界的な指標も参考にしています。
A氏	5ページの基本目標の 3-3 の 3 で、「レクリエーション」という言葉を抜い
AL	
	た覚えがないのですが、「芸術・文化やレクリエーションの推進」と戻して
D. of	いただけないでしょうか。
D氏	「レクリエーション」の文言は、若い人は「レク」だけでもわかるので「レ
+ # 1 / W 14 / K F	ク」で良いのではないでしょうか。
安藤政策推進係長	今、「芸術・文化の推進」となっています。教育・文化部会では「芸術・文化
	やレクリエーションの推進」という方向でどうでしょうか、と一旦落ち着い
	た件でした。ただ、社会教育課との協議の中で、その文言を削った経緯があ 
	ります。
	もう一度、事務局預かりで検討させていただければと思います。
K氏	縦軸の教育の充実の部分について、縦軸が横断的な内容ということであれ
	ば、今書いてある子どもを対象とした教育だけでなく、もう少し市民全体へ
	の生涯学習を含めた意味合いを強めた方が良いのではないでしょうか。
安藤政策推進係長	1つ目の段落は小中高生を意識し、2つ目の段落は大人も意識した文章とし
	て書いたつもりですが、意図が読み取りにくいようであれば、事務局の方で
	も書き方を検討します。
審議会長	時間が過ぎてしまいましたので、他にご意見がある方は、用紙に記入してお
	送りください。
	まとめたものを 12 月の審議会で改めて皆さんにお示しする予定と最初の説
	明にあった通り、その時点では、誤字脱字以外の大きな修正はできないよう
	な状態になると思いますので、意見がある方は早めにご意見を提出してくだ
	さい。
安藤政策推進係長	意見は、10月22日を目安に事務局にご提出いただければありがたいです。
	基本構想は、今日の審議会を踏まえて、会長から市長に答申します。
	基本計画は、10月25日と11月末に議会に説明する予定です。
	12月に第5回の審議会を開催する予定です。その後、1月にパブリックコメ
	ントを経て、2月に最終的なものを皆さんにお示しします。
審議会長	(3) 佐渡市地域循環共生圏の想像による持続可能な島づくり推進条例(案)
	について、事務局より説明お願いします。

笠井企画課長補佐	SDGs にも関係する中で、持続可能な島づくりを進めていくという観点で、
	総合計画を的確に推進するための理念条例として作りたいと考えています。
	この案は、あくまで事務局のたたき台です。
	行政だけではなく、事業者や様々な関係者と一緒に計画を推進していくこと
	を目的としてこの条例を制定したいと考えています。
	資料では、他市の事例も添付しており、ご意見などがありましたら、事務局
	の方にいただければと思います。
安藤政策推進係長	市民、事業所、子育て世代、高校生などを対象にアンケートを実施しました。
	団体・事業所同士の協力・協働ができればと思っており、事務局から皆様宛
	にアンケートを 10 月中にお配りする予定です。ご協力をお願いいたします。
審議会長	色々とご意見を出していただきまして、大変ありがとうございました。この
	次の審議会では、基本構想は確定しているものと思います。
	これをもちまして第4回の総合計画審議会を終了いたします。
	本日は長期間、大変ありがとうございました。